会長		担当理事		会計	

埼医業Ⅰ第 1279 号
令和４年９月３０日

郡市医師会長　　殿

埼玉県医師会長　　金　井　忠　男
（担当常任理事　　登　坂　英　明）

医師が相談できる専門医療機関の延長のご案内について

標記のことについて、埼玉県知事から別添のとおり通知がありました。

新型コロナワクチン接種後の有害事象に対応するための、医師が相談できる窓口です。

一般の方からの問い合わせは出来ませんので、チラシのお取り扱いにご注意いただき、ご活用ください。

つきましては、お忙しいところ恐れ入りますが、貴会管下会員あてご周知くださいますようお願いいたします。

担　当：業務Ⅰ課　石田
ＴＥＬ：０４８－８２４－２６１１
ＦＡＸ：０４８－８２２－８５１５

和加八潮医師会
収受
4.10.-3
第721号

保政８９９－１号
令和４年９月２９日

一般社団法人埼玉県医師会
会長　金井 忠男　様

埼玉県知事　大野　元裕
（　公　印　省　略　）

医師が相談できる専門医療機関の延長のご案内について（通知）

本県の保健医療行政の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県では、新型コロナワクチン接種後、徐々に出現する慢性的な麻痺やしびれなど、神経難病等が疑われる有害事象に対応するため、神経難病に知見を有する埼玉県難病診療連携拠点病院の４病院を協力医療機関として指定しており、かかりつけ医では対応が困難な場合に、かかりつけ医からの相談や患者の受け入れ調整を行っています。

この度、令和４年９月末までとしていた当該体制を、令和５年３月末まで延長することといたしました。

つきましては、実施期間を更新した専門医療機関の案内チラシを作成しましたので、郡市医師会を通じて、貴会の会員にご周知いただきますようお願いいたします。

なお、専門医療機関に対して、一般の方から直接ご連絡することはできません。また、専門医療機関では、発熱などの一般的な副反応等に関する相談や患者の受け入れ調整は行っておりませんのでご留意ください。

担　当
埼玉県 保健医療部 ワクチン対策担当
連絡先　０４８－８３０－７５０８
a7500-02@pref.saitama.lg.jp

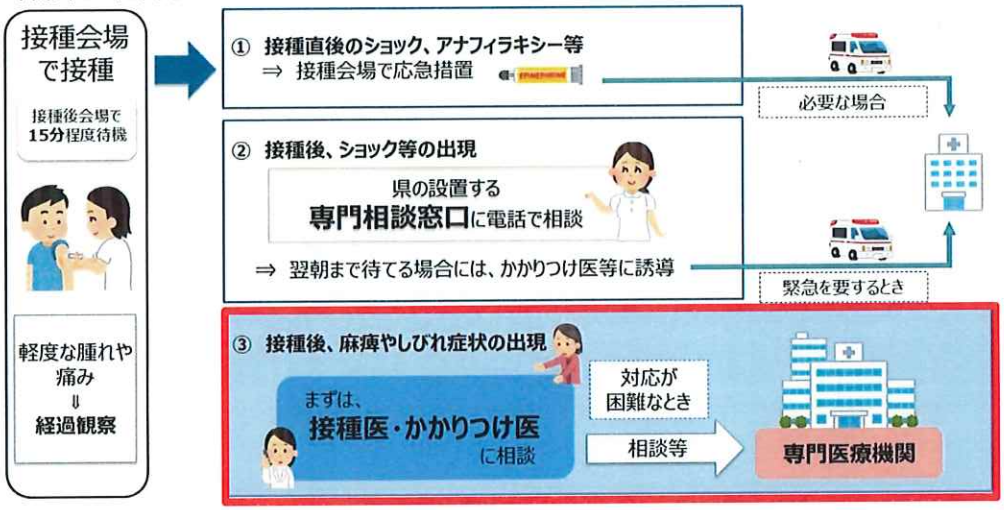
医師が相談できる専門医療機関のご案内

（ワクチン接種後に生じた有害事象（慢性的な麻痺やしびれなど）に係る相談窓口）

新型コロナワクチン接種後、徐々に出現し、慢性的な麻痺やしびれなど、神経難病等が疑われる有害事象に対応するため、埼玉県難病診療連携拠点病院の4病院を協力医療機関として指定しています。

かかりつけ医では対応が困難な場合に、かかりつけ医からの相談や患者の受け入れ調整を行います。

■ 副反応・有害事象等の想定されるケースに応じた体制を整備



期　間　令和3年3月1日(月)～令和5年3月31日(金)　※期間延長しました

相談者　かかりつけ医、接種医　※一般の方から直接ご連絡することはできません。

内　容　新型コロナワクチン接種後、徐々に出現し、慢性的な麻痺やしびれなど神経難病等が疑われる症状に関する相談や患者の受け入れ

■ 貴院の所在地を担当する、神経難病に知見を有する埼玉県難病診療連携拠点病院の相談窓口までご連絡ください。

病院名／受付窓口	受付時間	電話番号	担当地区
埼玉医科大学病院 難病センター	月～金 9:00～17:00 （祝休日除く）	049-276-1746	熊谷市、入間市、深谷市、坂戸市、東松山市、飯能市、本庄市、鶴ヶ島市、秩父市、日高市、毛呂山町、寄居町、上里町、小川町、川島町、滑川町、吉見町、嵐山町、鳩山町、神川町、越生町、小鹿野町、美里町、ときがわ町、皆野町、横瀬町、長瀞町、東秩父村
埼玉医科大学総合医療センター 難病支援相談室	月～金 9:00～17:00 （祝休日除く）	049-228-3913	川越市、所沢市 、狭山市、新座市、朝霞市、ふじみ野市、富士見市、和光市、志木市、三芳町
自治医科大学附属さいたま医療センター 患者サポートセンター　地域医療連携室	月～金 8:30～17:15 （休診日除く）	048-648-5167	さいたま市、川口市、上尾市、戸田市、鴻巣市、蕨市、桶川市、北本市、伊奈町
獨協医科大学埼玉医療センター 総合患者支援センター　医療連携部門	月～金 9:00～16:30 （祝休日除く）	048-965-1147	越谷市、草加市、春日部市、久喜市、三郷市、加須市、八潮市、行田市、吉川市、蓮田市、羽生市、白岡市、幸手市、杉戸町、宮代町、松伏町

問合せ　埼玉県保健医療部ワクチン対策担当　TEL 048-830-7508